



学校便り

東武市立日見中学校

令和4年2月4日

第19号

文責 平野

～ キャリア教育 ～

「人はもちろん『お金』のために働くのだが『社会貢献』(世のため人のため)と『自己実現』(自分らしさ)も共に果たさなければいけない」ということを、

サギ・ボランティア・
世襲制の言葉を交えて2学期の終業式で話しました。

そして、3学期はキャリア教育に取り組んでいます。



【 職業講話 】

まず、1月28日(金)に1年生が職業について講話を聞く機会を設けました。

県営バスの重松さんは「バスの運転免許は21歳からしか取れないから、高校を卒業してからラーメン屋さんでアルバイトをしていた」こと。しかし、そこで得た接客技術は「少しでも気持ちよくバスに乗ってもらうために役立っている」こと、などを話されました。

また、ベイサイド迎賓館のウエディングプランナー栗野さんからは「その日があったからこそこれからも頑張れる」と思えるような結婚式を創り上げるやりがいや「自分は何十組もお世話をしてきたが、2人にとっては一生に一度のことで、ミスはあと戻りできない。だから、いつも100%ではなく120%を意識している」といった話をお聞きしました。

東武トップツアーズからは梶原さんに。さらに、2年生に対しては修学旅行に添乗して下さった高橋さんから話をいただきました。

自分が旅行を好きだから旅行会社に就職したことや、「仕事は苦勞が多いほど、やり遂げたときの達成感が大きい」といったこと。

中学生のうちに「しっかり勉強に取り組む」ことや、サッカー部に所属していた経験から「部活動などを一生懸命やる」ことが大切だというメッセージをいただきました。

どの方の話も強く心に残るものばかりで、生徒の中には身を乗り出すようにして聞く者もあり、これからの学校生活に生かしていきたくという決意がうかがえました。

裏面に、生徒の感想の一部を掲載します。

【 祝 ロボコン 全国優勝 】

第21回全国中学生創造ものづくり教育フェア 創造アイデアロボットコンテスト 全国中学生大会 基礎部門 において、見事全国優勝・審査員特別賞に輝きました。

メンバーは 3年生 樽水伶奈

2年生 山口拓海・石黒悠真 さんです。

新聞・TVにも取り上げられています。

詳しくは本校ホームページをご覧ください。

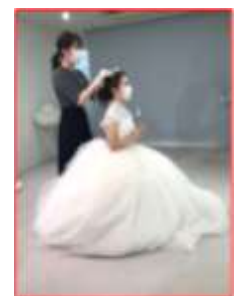
【 講話関係写真 】



東武トップツアーズ 高橋さん



ベイサイド迎賓館 栗野さん



【 職業講話 感想 】

バスの運転手さんは、ただ運転をするだけではなく、気持ちよく乗ってもらうための接客や、けがをしないように気を配ったりしなくてははいけないので大変そうです。

でも、乗ってくれた人が「ありがとう」などと言ってくると嬉しい気持ちになれたり、みんなを無事にとどけたとき達成感が得られたりするところがいいなと思いました。

バスの運転手になるためには、人とのコミュニケーション力や、気配り、バスの運転免許、普通運転免許取得から3年以上経過するなどのさまざまな能力や資格が必要だと聞いて、すごいなと思いました。

それと、運転する前のアルコール検査や1時間前から飲食禁止だということを知っていて、とても厳しく、それだけ重要なことなのだと知ることができました。

これからは、教えてもらったコミュニケーション力を付け勉強を頑張りたいと思います。

重松さまたくさん苦労はあると思いますが、頑張ってください。ありがとうございました。

吉田 早希

今日のご多用な中、私達のために貴重な話をいただきありがとうございました。

1つの結婚式を行うために50人以上の人が関わっているということにビックリしました。

僕は今日初めてウエディングプランナーという仕事を知り「かっこいい」と思いました。

「何かあったらプランナーの責任だが、それだけの達成感がある。」と聞き、これから生徒会で活動する自分達と似ているのかな、と思いました。

また、土曜・日曜の人が休みの時に休めないと聞いて、大変さがすごく伝わりました。

さらに、この2年半で80組ほど見送ってきた中で、緊張されている方には声をかけそれをほぐしてあげるのも素晴らしいことだと思いました。

知識やマナーを身に付けるのは当たり前で、4年くらい前から始まった国家資格の2級を持っていることも立派だなと思いました。

特に「大変なことが99%でも、やりがいの1%を求めて常に日頃から頑張っている。」という言葉が印象に残っています。

栗野さんの話しをもとに、これから職業選択につなげていきたいと思います。

浦田 治輝

私はベイサイド迎賓館の栗野さんのお話を聞いて、ウエディングプランナーというのはとても素敵な仕事だということを感じました。

人と関わる仕事なので、休みが思う様にとれなかったりするそうですが、その分そのカップルの一生に一度の結婚式を間近で見ることができて、幸せを感じることができるところに惹かれました。

また、「一生に一度なので、少しのミスも許されない。だから、いつも120%で頑張る。」という考え方をする栗野さんに憧れました。

さらに、「大変なことが99%でやりがいが1%だけど、その1%のために頑張る。」という言葉がとてもすごいと感じました。

私もウエディングプランナーのような、大変だけどやりがいがあって達成感も大きい仕事に就きたいと思いました。

今日は本当にありがとうございました。

中山 叶乃華

今日は私達のために貴重な話を聞かせていただきありがとうございました。東武トップツアーズの梶原さんの話を聞いて、交通機関やホテル・食事・保険を手配していることを知ってビックリしました。国家試験があり、保険の試験は4年か5年に1回あることも初めて知りました。

また、「自分一人で成しとげられないときは支え合ったり協力し合ったりすることが大切だ」ということや「大雪になったときは交通機関が動かなくなるので手配が普段よりもはるかに難しい」ということが分かりました。

僕の夢は看護師で、命を助ける仕事です。

人とのコミュニケーションを取ることが大事なので、日頃から誰とでも話ができるようにしていきたいと思います。

夢に向かって、勉強を頑張ってください。皆さんの正しい知識を身に付けていきたいです。

島村 陸